

7月21日(日) ①10:30 ②13:10 ③15:50 ④18:30 ●徳島市シビックセンターさくらホールホール



原作は、監督の戸田彬弘が主宰する劇団チーズtheater旗揚げ公演作品でもあり、サンモールスタジオ選定賞2015では最優秀脚本賞を受賞した「川辺市子のために」。観客から熱い支持を受け再演された人気の舞台を映画化。



本当の川辺市子を誰も知らない。  
抗えない境遇が狂わせた、切なくも壮絶な彼女の人生。

# 市子

杉咲花

若菜竜也

長谷川知 宇野祥平 中村ゆりら 渡辺大知 宇野祥平 中村ゆりら

渡辺大知 宇野祥平 中村ゆりら

監督 戸田彬弘 原作 劇団チーズtheaterの作品「Mikiko」

脚本 上村和哉 演出 渡辺大知

制作 徳島市文化振興課 制作委員会 制作 徳島市文化振興課 制作委員会

痛ましいほどの過酷な家庭環境で育ちながらも、「生きること」を諦めなかった川辺市子演じるのは杉咲花。抗えない境遇に翻弄された彼女の壮絶な半生を、凄まじい熱量で体現。芝居を超えて役を生き抜く姿を鮮烈に観る者の心に焼き付ける。

市子が3年間一緒に暮らしていた恋人・長谷川を演じるのは若菜竜也。——さらには、共演陣に、森永悠希、渡辺大知、宇野祥平、中村ゆりらが名を連ね、市子の底知れない人物像や過去が第三者の目線から描かれていく。どのような環境下であっても、自分の“存在”と向き合い続けたひとりの女性の生き様が、あなたの心を打ちのめす。見逃してはならない唯一無二の衝撃作が誕生した。

市子(杉咲花)は、恋人の長谷川義則(若菜竜也)からプロポーズを受けた翌日に、突然失踪。  
長谷川が行方を追い、これまで彼女と関わりがあった人々から証言を得ていくと、  
切なくも衝撃的な事実が次々と浮かび上がる…  
市子の人生を狂わせた悲しき宿命。  
名前を変え、人を欺き、社会から逃れるように生きてきた。  
なぜ、彼女はこのような人生を歩まなければならなかったのか——。

徳島の映画館で見られないアート系の映画を中心に、毎月1回上映会を開催。  
会員は、世界各国のすぐれた作品を鑑賞できます。入会金1000円 会費(1か月)1000円

徳島でみれない映画をみる会事務局 Tel088-631-5847

Fax088-631-5848 徳島市北田宮2丁目6-37

